

世界最高レベルの 教育・研究環境で、 個性輝く自らの将来を 希求する

工学部長・工学研究科長

金井 浩



世界最高レベルの教育・研究環境が整った東北大学工学部で、皆さんの可能性に満ちた未来を切り拓いてみませんか。東北大学は、入学後に学生が最も伸びる大学として知られています。

本工学部は、東北大学が1907年に創設されてから12年後の1919年に発足しました。東北大学の理念である「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」を現在に至るまで堅持し、研究中心大学として、多くの実績を挙げてきました。これまで、世界で活躍する研究者・技術者を数多く輩出し、人々の生活を豊かにし、安全・安心な社会の実現に大きな貢献をしてきました。

皆さんは、入学後に機械知能・航空工学科、情報知能システム総合学科、化学・バイオ工学科、材料科学総合学科、建築・社会環境工学科の5学科のいずれかに属し、基礎をしっかりと学んだ後に専門教育に進みます。入学後の皆さんに期待することは、①基礎科目・専門科目の徹底した学習、②世界や歴史に眼を開き俯瞰的な思考力を獲得すること、そして、③勉学や部活動での切磋琢磨から、夢に向かって踏み出す勇気をつけること、です。

工学部を巣立った卒業生は、幅広い分野に進出し社会の第一線で活躍しています。皆さんも、そのときのため、十分な基礎知識・専門知識や深い洞察力はもちろん、幅広い教養や見識を身につけて欲しいと思います。そして様々な技術や製品の研究・開発は言うに及ばず、ビジネス・政治・経済など、社会の広い分野で活躍され、一層豊かな社会の創造に貢献されることを期待しています。

未曾有の大震災から一年余り、国からの支援の下、仮設研究棟や実験設備が整備され、被害のあった3学科の研究棟・講義棟も平成26年春までには新築されます。この本工学部での学生時代の様々な「感動」の体験から、皆さんが一生をかけられる「夢」を発見して頂ければ幸いです。歴史と自然が調和した「杜の都」仙台の、縁に恵まれた美しい東北大学工学部青葉山キャンパスが、皆さんをお待ちしています。